

# 事業者等向け放課後等デイサービス評価表の集計結果(公表)

公表日 2024年3月25日

アンケート実施期間

事業所名 さわやか愛の家 あだち式番館

2024年1月25日～2024年2月3日

対象職員数: 5名 回収数: 5名 回収率: 100.0%

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	改善点	改善に向けた具体的な取り組み
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4	1	0		動的な活動が行えるスペースが限られておりますので、外出レクの積極的な立案、室内もテーブルの配置換えなどを行い改善に努めていきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	4	1	0		より良い支援を行う為、引き続き専門職員の採用、配置を行ってまいります。また社内外研修に参加することで、職員の専門性を高めてまいります。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置等バリアフリー化の配慮が適切にされているか	0	4	1		施設構造的に、完全バリアフリー化は難しいと考えていますが、安全に事業所をご利用いただけるよう、出来るところからのバリアフリー化を会社へと提案を行ってまいります。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	3	2	0		事業所内研修を実施し、情報共有の後にPCDAサイクルの徹底を行います。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0		今回の意見を踏まえて、改善やより良い支援が行えるように努めていきます
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0		
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2	2		第三者による外部評価はおこなっておりません。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0		社内外研修に参加することで、職員の専門性を高めてまいります。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0		
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	3	0		2024年4月の法改定に向けて新たなシステム・アセスメントツール導入予定です。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0		
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0		



		チェック項目				改善点	改善に向けた 具体的な取り組み
適切な支援の提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	3	0		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0		お子様一人一人の状況を考慮し、個別支援計画の作成と、活動計画の立案を継続していきます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行ない、気づいた点等を共有しているか	5	0	0		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0		
	18	定期的にモニタリングを行ない、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	4	1	0		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	4	1	0		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	0		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	5	0		現在対象のお子様がいませんが、利用が決まりました際は、関係機関との連絡体制を整えていきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	3	1		継続的な担当者会議を開催することで、情報共有や相互理解を深め、より良い支援を行っていきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	5	0		ご家族様、関係各位と積極的に情報提供・交換することで、より良い移行が出来るよう配慮してまいります。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	5	0		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	0	0		現状、コロナウイルスなどの影響もあり、地域との交流が難しい状況です。可能な範囲で交流の機会が持てるよう立案を行っていきます。



		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善点	改善に向けた具体的な取り組み
関係機関や保護者との連携	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	3	2		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	3	2		行えていないことが、現状です。体制を整えたのちに順次行っていきたいと思っております。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	2	0		制度や利用料の変更が生じた際には、管理者がご家族様へ改めてご説明をさせていただいております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	3	2		感染予防対策等の理由から今年度の保護者会開催は、見送らせていただいております。次年度以降の開催を検討いたします。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	2	0		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	2	0		
	35	個人情報に十分注意しているか	5	0	0		ブログの写真掲載の際にも、個人情報等が特定されないように配慮しております。
	36	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	0	0		併設された介護施設との交流は、行っておりますが、その他の地域住民招待などは、行っておりません。今後検討してまいります。
非常時の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1	0		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0		社内研修にて年に必ず2回研修を行っております。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善点	改善に向けた具体的な取り組み
非常時等の対応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	0		現在、対象のお子様はいませんが、今後必要となった際には、保護者様の意向や関係機関と情報共有を行いながら慎重に検討いたします。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の診断書に基づく対応がされているか	4	1	0		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0		大きな事故を防ぐため、ヒヤリハット定期的に募り、ファイリング・共有、常時確認していきます。